

国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報 **なんと**

NO. 2501

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 山田清志会長



初冠雪

第2560回例会 令和2年11月17日(火) 晴 20℃

- ◆点 鐘 12:30 木勢博文会長
- ◆司 会 大西正芳 S A A
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆会長の時間 木勢博文会長

贈与税について

1 贈与税とは

贈与税は、個人からの贈与により財産を取得した者に対して、その取得財産の価額を基に課される租税である。

2 贈与税の持つ機能

相続又は遺贈により財産を取得した場合には相続税が課税されるが、もし、被相続人が生前、相続人となるべき配偶者や子供などに財産を贈与してしまったとしたら、相続税が課税されなかったり、課税されるとしても少ない負担で済んでしまい、生前に贈与することにより財産を分散した場合としかなかった場合とでは、同額程度の財産を取得した者の間で税負担に著しい不公平が生じることになる。

そこで、生前の贈与による取得財産には贈与税を課税することとし、**贈与税は相続税に比べて、課税最低限は低く、税率の累進度合は高く規定されている。**このように、贈与税は相続税の補完税と位置付けられていることから、双方とも相続税法に規定されている。

この贈与税の性格を踏まえ、被相続人から相続又は遺贈により財産を取得した者については、相続開始前3年以内に被相続人から贈与により取得した財産の価額を相続税の課税価格に加算する制度(相法19)が設けられている。また、平成15年より、相続税と贈与税を一体化する仕組みを持つ相続時精算課税制度(相法21の9~18)が設けられている。

財産の1億2千万円を生前贈与したら58,995,000円の贈与税が課税され、相続税(相続人3人の場合9,300,000円、1人の場合18,200,000)に比べて多額の税金になる。明治の相続税法(明38年)では、1年前の贈与を相続財産に加算。現在は3年前の贈与に拡大。生命保険は非課税であったが、現在は相続人1人500万円の控除をして課税である。

贈与とは、民法の規定で双務契約である。(親が勝手に子供名義の預金をしても贈与ではない。子供の承諾が必要です。)

- 1 贈与を立証する方法として、贈与契約書を作成する
- 2 家族の普通預金口座へ振り込む(当然家族の印鑑であり、家族の占有状態になる)

税金の問題を考える。

例1 500万円名義変更をする。3年間で1,500万円名義変更をしたら…印鑑はもらった人の印鑑の場合 → 贈与になる。もらった人が贈与税の申告書を3年間提出する申告義務がある。もし家族(遠方または別居)が、申告を失念している場合に、相続開始があったとすると3年前の贈与1,500万円は相続税の財産に加算して計算する必要がある。(贈与済なので分割協議の対象にはならない。計算のみ) 贈与税の追徴と加算税が生ずる。二重課税が発生しているので税額控除できる。(注意) 納めるべき相続税があれば、税額控除できるが、控除しきれない分について還付はない。

例2 500万円名義変更をする。3年間で1,500万円名義変更をしたらどうなるか…印鑑は元の預金者のままの場合→借名となる。家族(遠方または別居)は名義変更を知らないので、贈与でもなく、当然贈与税の申告はしていない。相続開始があったとすると3年間の1,500万円は借名であり預金証書も保管していたので、本来の相続財産(本人の預金)として計算する。当然分割協議の対象になる(通常は本人の意思を尊重して、変更した名義人に相続させる)。贈与税はなく、相続税のみである。

(税額比較の計算内容)

1億2千万円の財産に対する相続税と贈与税で比較すると

● 相続税の場合 → (相続人1人の場合)

$$120,000,000 - (30,000,000 + 6,000,000) = 84,000,000$$

$$84,000,000 \times 30\% - 7,000,000 = 18,200,000 \text{ 税額}$$

● 一般贈与財産 → 贈与税の場合(当然1人)

$$120,000,000 - 1,100,000 = 118,900,000$$

$$118,900,000 \times 55\% - 4,000,000 = 61,395,000 \text{ 税額}$$

● 特定贈与財産 → 贈与税の場合(当然一人・直系尊属)

$$120,000,000 - 1,100,000 = 118,900,000$$

$$118,900,000 \times 55\% - 6,400,000 = 58,995,000 \text{ 税額}$$

● 相続税の場合 → (相続人3人の場合)

$$120,000,000 - (30,000,000 + 18,000,000) = 72,000,000$$

$$72,000,000 \div 3 \text{ 人} = 24,000,000$$

$$24,000,000 \times 15\% - 500,000 = 3,100,000 \text{ (1人の税額)}$$

$$3,100,000 + 3,100,000 + 3,100,000 = 9,300,000 \text{ (3人分合計)}$$

結果、**相続税のほうが贈与税より少ない。**

$$9,300,000 < 18,200,000 < 58,995,000 < 61,395,000$$

◆幹事報告

森 雄一幹事

- ①ロータリー米山記念奨学会より。感謝状の伝達。第2回マルチプル…片山浩一君、川合声一君、中田修君、古軸裕一君、松井洋司君、渡邊秀一君の各君に。
- ②RLI part 1 修了証の交付 木勢会長に。
- ③2021年国際大会(台北大会)参加募集案内…希望者は事務局迄。
- ④氷見中央RCより例会変更・取消のご案内。

◆委員会報告

● 雑誌広報委員会 山田 孝委員長

「友」11月号の紹介…世界インターアクト週間の紹介。グローバル補助金を利用した活動の紹介。コロナ下での例会はどうなったかアンケート結果の紹介。台北大会の紹介。石川・富山の会員の投稿が掲載。金沢香林坊RCのアートマスクでのコロナ下での支援の記事掲載。

● リモート活用委員会 北島芳信委員長

明日夜のWebセミナーへ18名の方の出席を頂き誠に有難うございます。セミナーの入り方について実際の画像を用いてデモンストレーションしたいと思います。講師は能登貴史さん、南砺未来支援センターに在籍しておられ、パソコンを使った各種団体のITの啓発・支援をしておられ、パソコンの指導が専門の方。その方がZOOMを用いたインターネットセミナーを主催して下さいます。そのセミナーに我々が参加者として入りこむ。入り方をやってみたいと思います。

講師の方から事務局にきたメールを皆さんの登録メールアドレスに転送します、そのメールを開いて、パソコンやスマホどちらからでも参加できますが、パソコンの方がいいと仰っておられます。例会にリモート参加できるようにということで、この場を設けました。今日メールを開いて、ZOOMのダウンロードなど済ませておいて頂き、ご参加の程宜しくお願い致します。

(ZOOMミーティングの入口まで、パソコン画面でデモ)



本日のプログラム 11月24日(火) 第2561回例会

卓話者 (株)日本抵抗器製作所 代表取締役社長 木村 準 様
担当 荒井 進 会員



卓話当番が当たりました。限られた時間ですが一生懸命頑張ります。何を話すか、浜松の話も先程ありましたが、2024年上期に福沢諭吉の後に一万円札になる**渋沢栄一**さんの所に行こうと思いましたが、埼玉県深谷市の記念館は今は閉館していて、10日前、五箇山に行った時の話をします。

弊社もタクシーで南砺市さんの関係のお仕事もしていますが、ご依頼で福野中学校の生徒さんを75人乗りの大型バスで連れて、五箇山に。今は修学旅行もないので、五箇山のマウンテンスクール、平村の(旧)東中江小学校で、向こうで食事、ソバ打ち体験、「道の駅たいら」「たいら郷土館」へ行って鉢蟻清香さんの資料などを見学、そういうコースでした。私は平に行って、待ち時間が5時間程ありましたので、歩いて回ろうかと思いました。

鉢蟻清香さんの説明のため**稲塚権次郎**さんを先に紹介します。この方も南砺市の西明で、明治30年生まれ、大正7年に東京帝国大学農学部を卒業し農商務省に入省、翌年秋田に赴任、**陸羽132号**を完成、昭和元年に岩手の農林試験場に転勤、ここで昭和4年に小麦農林1号を完成、10年に**農林10号**を完成、食糧難でしたが、米国の小麦の生産が4倍になった。昭和13年に北京、昭和22年に帰国、昭和32年に金沢、昭和63年に91歳で死去。

鉢蟻清香さんも5歳ほど年は離れているが、稲塚さんを生じ上げていて、何とかこの人の後を継ぎたいと思っていたそうです。明治35年7月29日に平村下出で生まれ、1919年福野農学校に入り、その後東京農業大学に入学、卒業と同時に志願兵、兵役を終えたのち、長岡の農業試験場で農事技師として品種改良に取り組み、ここで出てくるのが稲塚さんが作られた**陸羽132号**、3年後に待望の自分の名前をつけた**ハチロウ**が完成、のちにこれが**北陸4号**となり、**水稻農林1号**の完成に繋がっていきます。農林省の奨励品種となり全国的に送り出されました。

1888年京都生まれの**並河成資**(なみかわしげすけ)さん(東大農学部卒)で、稲塚さんの10年程先輩、長岡の試験場に並河さんの銅像が建てられていますが、建立の際に並河さんの奥さんが、これは鉢蟻清香さんのお陰と強く言っていた、ということです。

鉢蟻さんも島根の方に栄転され、品種改良に没頭しましたが、その後体調を崩され、職を辞し、故郷五箇山に戻ってこられ、下出で療養生活を送り、昭和17年1月14日雪の降る中41歳で亡くなりました。今は平の民芸館の横、草苅々ですが、道の駅の横に資料館があります。平に行かれたら寄ってみてください。



***稲塚権次郎**(いなづかごんじろう)
1897年明治30年南砺市西明に生まれる。
1918年大正7年東京大学農学部卒業し農商務省へ入り翌年秋田に赴任後に陸羽132号完成。
1926年昭和元年岩手県農事試験場に転勤。
昭和4年小麦農林1号完成
1935年昭和10年小麦農林10号完成、米国ゲインズは収穫高が一気に4倍に膨れあがった。
1938年昭和13年から北京研究所、22年帰国、32年金沢で辞職。
1963年死去享年91歳



***鉢蟻清香**(はちろうせいか)
1902年明治35年4月29日平村下出で生まれる。
1909年東中江尋常小学校入学この頃東北、北陸稲作地帯は冷害、台風による米の凶作に悩まされ続ける。
1919年福野農学校入学その後東京農業大学へ進む。
1925年卒業と同時に1年志願兵として近衛歩兵第三連隊に入隊、兵役を終えて新潟県農事試験場の農事技師として仕事をする、試験場では農商務省の依頼で冷害対策の為に品種改良や早稲種の開発を進められる。森田早稲を母とし陸羽132号を父として交配、3年後に待望のハチロウが開花したのちに北陸四号が水稻農林1号と改称されて農林省の奨励品種に指定され全国に送り出される。この研究には1888年京都生まれの**並河成資**(なみかわしげすけ)…東京大学農学部出身…も大きく関りました。鉢蟻清香さんはその後島根県今市農事試験場に栄転し品種改良に没頭。やがて病魔におそわれ研究半ばで職を辞して郷里下出に戻り療養生活を送り次第に悪化。昭和17年1月10日雪降りしきる朝、41歳の若さでこの世を去りました。

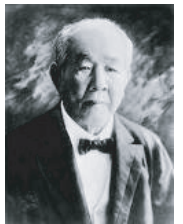


彰徳像は現在平村郷土館に建てられています。(写真右) 近くには中江の**霊水水波廻女神社**(みずのはねがみしゃ)があります。(写真左下) 霊水は五箇山和紙の生産に欠かせないものだった事から守り神になっています。



鉢蟻清香彰徳像

***渋沢栄一**(しぶさわえいいち)
1840年3月16日埼玉県深谷市生まれ。
大隈重信に説得され明治新政府で仕事、軍の予算削減が認められず官僚を辞め実業家に転身。
生涯500余りの会社を設立。
現在のみずほ銀行、王子製紙、東洋紡績、東京ガス、東京海上日動、一橋大学、日本女子大学、帝国ホテルにも大きく関わる。
1931年11月11日死去。享年92才



2024年上期4月から9月予定一万円の肖像画20年ぶりに福沢諭吉から**渋沢栄一**、5千円は樋口一葉から**津田梅子**。千円は野口英世から**北里柴三郎**。

*鉢蟻清香さんのネット記事に解りやすい解説がありました。
<https://www.jataff.jp/senjin2/3.html>にて参照ください。

(今回の会報担当・中田裕二)

◆出席報告

牧 千収 委員

会員数	11月17日出席率	10月27日の修正
48 (免除0)	75.00% (欠12)	75.00% (欠12)

次回の予定 12月1日(火) 第2562回例会
IA情報 南砺福光高校 IA部
担当 片山浩一 委員長

★キヨミヨミポツケス

11/17 谷村修基 委員長

木勢君 明日18日夜7時~Zoomに参加しましょう。
川合君 先般の秋の褒章で黄綬褒章をいただき、皆さんからもお祝い、励ましのお言葉をいただきありがとうございます。今回の褒章は食品産業振興の分野で会社として継続的に務めてきたことへの褒章です。一昨年亡くなった相談役もロータリーンとして職業奉仕に勤めていました。私も菓子製造業という職業をとおして社会に奉仕する、この気持ちで今後も励みたいと思います。
松村君 在籍40年の地区表彰をいただきました。
古瀬君 卓話当番です。宜しくお願いします。
荒井君 快晴の秋空のもと、古瀬社長の卓話も最高でしょう。ありがとうございます。
澤田君 古瀬さんの卓話、楽しみにしております。出来れば、浜松の夜の話でもチョットして戴ければ、尚よろしいかと思えます。チューモクも浜松市引佐に伐採作業員用のアパートがありますが、浜松の歓楽街迄片道2時間もかかり、出張してもなかなか遊びに行くことが出来ません。
松井君 古瀬様の卓話、楽しみにしています。
中田裕君 発熱外来用の診察室を作りました。これで冬場も万全です。福光組さんに感謝です。

松本君 快晴の秋空、医王山も赤く染まってまいりました。
尾山君 お伊勢参りに行ってきました。GoToトラベルの関係が団体さんがかなりおいでになりました。街中の居酒屋さんが、コロナの関係で東京人お断りでした。
山田君 県警さんが県にある移動レーダーを毎週やってます。なんかキヨミはつかまるのは時間の問題カモ。先週の火曜日AM10:15で富山→砺波までの山と山の間の平面の田んぼです。今日も同じ所です。皆々様もお気をつけて。国庫より財団にご寄付の程をよろしくお願い致します。
神君 小春日和が続きます。干柿のためには、もう少し涼しくなって欲しいのですが……。
石崎和君 古瀬さんの卓話、楽しみです。この間のご馳走さまでした。
森雄君 米山記念奨学会より表彰された皆さん、おめでとうございました。
北島君 Zoomセミナーに多数のご参加申し込み有難うございます。(段取り不十分でご迷惑おかけしますが、何とぞお許し下さい)
岡部君 今日も晴天、紅葉も真つ盛り。「五ヶ山を歩いて」古瀬さんの卓話も楽しみです。残念ながら早退させていただきます。
安居君 今日ゴルフに行かれた方々晴天で良い日になりましたね。
谷村修君 昨日インフルエンザ予防注射に行ってきました。患者さん少なく、すぐ終わりました。